



向陽高等学校・中学校は、平成23年度よりスーパーサイエンスハイスクール（5年間）の再指定を受け、3年目の活動になります。

SSH（スーパーサイエンスハイスクール）とは？

平成14年度より文部科学省は未来を担う科学技術系人材を育成することをねらいとして、理数系教育の充実を図る「スーパーサイエンスハイスクール（SSH）事業」が始まりました。SSH指定校では、科学技術や理科・数学教育を重点的にを行い、「科学への夢」「科学を楽しむ心」をはぐくみ、生徒の個性と能力を一層伸ばす教育が展開されています。また、科学技術に夢と希望を持つ、創造性豊かな人材の育成のため、大学や研究機関とも連携して魅力的なカリキュラムや指導方法の研究も行っています。向陽高等学校・中学校は、平成18年度より5年間にわたりSSH事業の研究開発を行っていました。平成23年度、新たに5年間の指定を受け、理数教育がさらに発展するよう様々な取組を進めています。

本校のスーパーサイエンスハイスクールの取組は？

向陽高等学校・中学校のスーパーサイエンスハイスクール事業では、高校環境科学科を中心に、向陽中学校や高校普通科第2学年理系も対象として、以下の研究開発課題に取り組み、「中高一貫教育を中心とした高度で専門的な探究力を持つ科学者育成『高めるサイエンス』」と「国際コミュニケーション能力の育成と地域の学校の科学リテラシー向上『広げるサイエンス』」の2つのコンセプトで『向陽サイエンスシップ（KSS）』を展開していきます。

- ☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆
- ☆☆ SSH事業の助成金により、普通の
- ☆☆ 学校ではできないことが可能になり
- ☆☆ ます。
- ☆☆ ・専門器械の購入による実験の充実
- ☆☆ ・大学・研究機関への訪問
- ☆☆ （研究室訪問）
- ☆☆ ・第一線で活躍する科学者による講
- ☆☆ 演会や授業
- ☆☆ （実験講座、先端科学講座）
- ☆☆ ・全国SSH指定校との交流
- ☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

